

農業振興と6次産業で

所得向上を

答 農産品加工所などの取り組みは現時点ではない

問 6月定例会で地産地消は役場・生産農家・普及センター・南部農林高校等が協力し、レシピの開発などを行っていると確認した。いろいろな創意工夫、商品開発が所得向上につながっていくと思う。町は6次産業をどう取り組んでいくか。JAと協力して農産物の加工所を作ることはできないか。

副町長 農業生産者自らが農産物の加工品や販売など経営の6次産業化に取り組むための支援をしている。農家の皆さんには有効な販売に取り組んでももらいたい。JAでの加工所の取り組みや契約は現時点ではないとのことである。



宮城 寛諄 議員

1時間1000円が設定されている。その根拠は何か。使用料金を安くすべきではないか。

教育長 旧公民館の料金を据え置いて設定した。特段、割高との認識は持っていない。ちむぐくる館は500円、文化センターは300円である。しかし、中央公民館の料金改正は考えていない。



町産スターフルーツ入りマドレーヌ

公民館のクレーパー 使用料引き下げを

問 町民から公民館のクレーパー使用料が高いとの声が多い。

問 シルバー人材センターではなく、現行の事業で十分対応できるとのことだが、対応

シルバー人材センター 設立を

できているか。町民の要求は満たされているか。

国保会計の赤字対策は

問 一般会計から国民健康保険特別会計への繰入が平成26年度はゼロである。前期高齢者の不公平を是正するまで、繰入を行わないのか。

副町長 国に要請している財政支援の有無、都道府県単位化など踏まえながら判断する。

こんな質問もしました

○鉄軌道の実現に向けて